

## CSS と動画・Flash を組み込んだデジタルメディアコンテンツの制作 - 2

### — Flash と動画を組み合わせた工学部キャンパス MAP の制作 —

山形大学工学部情報技術室 鈴木 秀茂 ○高橋 俊博

#### 1. はじめに

Flash を学ぶ機会があり、よりよいホームページを制作できると考え、Flash を学習した。私が学習したことや制作した Flash、組み合わせた動画について報告する。

#### 2. Flash とは？

- Macromedia 社が開発した、音声やアニメーションを組み合わせる Web コンテンツを作成するソフトである。また、それによって作成されたコンテンツ。
- Flash によって作られたファイルを開覧するには、「Flash Player」をインストールしておく必要がある。Flash 自体は有料だが、Flash Player は無料で配布されている。
- Flash は、写真や描いた絵や文字などを動作させたり、拡大縮小、回転、色を置き換えるなど、様々なアニメーションを作ることが出来る。

#### 3. Flash の説明

図 1 に Flash のインターフェースを示す。タイムラインでは、レイヤーを選択し、ステージ上でデザインする。ステージ上にデザインした物は、プロパティインスペクタでサイズや位置などを変更できる。また、タイムライン上でモーショントウインを使うことにより、動きのある Flash を制作できる。

アクションスクリプトでは、プログラムを記述することにより、ボタンを押したとき、動き出したり、止まったり、指定したプレー

ムに移動したり、リンクしている URL を表示したりなどの制御が出来る。

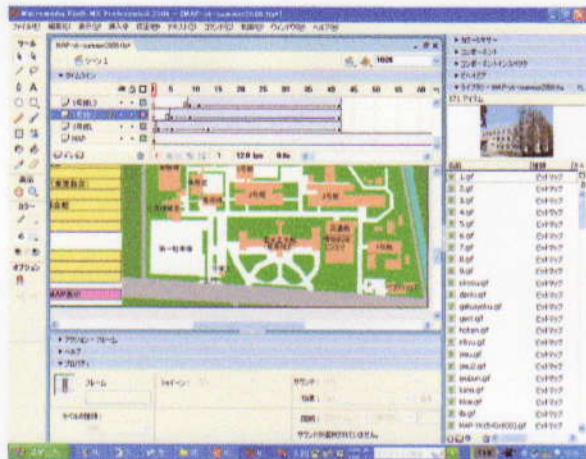


図 1. Flash インターフェース

#### 4. 工学部キャンパス MAP の制作

##### 4-1. 工学部キャンパス MAP の描画

下地となる MAP を Macromedia 社の Fireworks で描画した。背景色を全体に塗り、その上に建物や道路や文字などを配置して描画した。図 2 に示す。

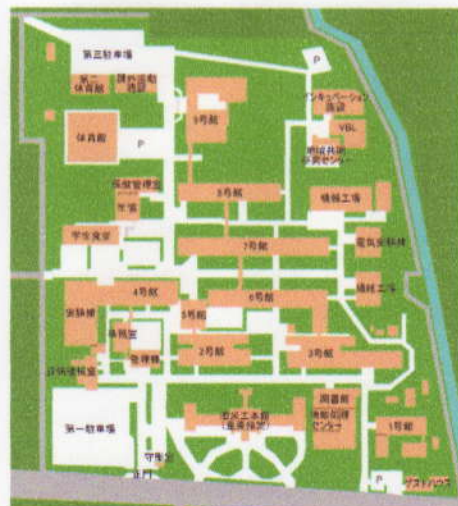


図 2. キャンパス MAP (平面図)

#### 4-2. Flash (平面図) の制作

図3に平面図を示す。左側に各建物のボタンがあり、真ん中から右側にかけて工学部キャンパスMAPの絵を配置した。建物名のボタンをクリックすると、正門からの道順がアニメーションで表示され、建物の写真と説明と動画のリンクボタンが表示される。さらに、その建物のところに丸いマークが点滅表示する。図4に例を示す。また、動画のリンクボタンをクリックすると、正門からその建物までの動画を見ることが出来る。



図3. 工学部キャンパスMAP (平面図)



図4. ボタンをクリック後のMAPの例

#### 4-3. Flash (立体図) の制作

図5に立体図を示す。上側に各建物のボタン配置し、右側に建物の紹介が表示されるスペースとした。MAP上の建物にマウスを持っていくと建物名が表示され、クリックすると右側に平面図と同様の建物紹介が表示される。また、上側の各建物のボタンをクリックしても同様に建物紹介が表示される。

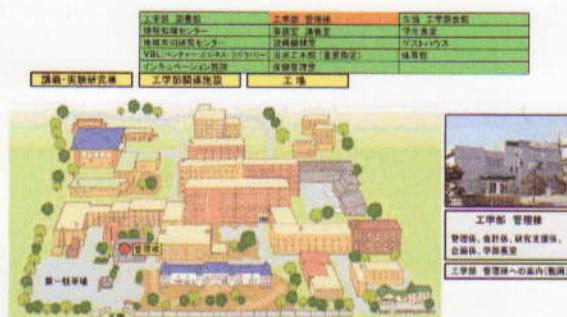


図5. 工学部キャンパスMAP (立体図)

#### 5. 今後について

- ・ 研修や講演会に参加したり、本やインターネットを用いて学ぶことによりスキルアップを図る。
- ・ Flash の制作に限らず、動画や写真の撮影・編集、ホームページや描画などの制作依頼があれば、情報技術室の仕事として引き受けていく。
- ・ 将来は、学内だけでなく学外からの制作依頼も対応していく。

#### 6. その他

生体センシング機能工学専攻のホームページに、私が制作したFlashをいくつか採用している。工学部キャンパスMAP (平面図と立体図) の他に、研究室一覧、カリキュラム、組織とスタッフでFlashを使っているので、興味のある方は下記アドレスを参照してください。

<http://ses1.yz.yamagata-u.ac.jp/>